





近江洋行



















哈鐵管下愛路村に  
問事處を設置

|| 村民間に非常な好評 ||

「哈魯道西門、哈魯愛路では昨年四月四日五十五ヶ所間事處を設けて愛路路民の間に多大の好評を得てゐるが昨年十二月分の成績にうづみるに、總件數九十二件のうち農事の二〇一件が位を占む、ついで教育、七十七件、衛生、七〇件、教育、四〇件、労働八十九件、商事七十七件その他七件あるとする農事の七つは當然、人事では花嫁の問合せから家庭寧靜の調停で乘出し、衛生が比較的多數に及ぶ、一人は

つてゐるが、哈魯愛路では管内主要な十六ヶ所に主要農科講習場開設し、これに主要の新生運動を提唱する事となつた。報告は多岐多岐、當中小學校校長の自筆、當大體十二、三歳から十五、六歳までの青少年に對約二十ヶ所間わたり日語の教授や農業の基礎、衛生講話を行ひ近代の農事知識を普及せしめ、方針で講師は各社長、警務科員が當ることとなつてゐる、既に去る十以來數

ヶ所の間を見てゐるが、何處も定評を超過して時々の盛況を示し顯れる高直の得たものとして好評されてゐる

**松岡總裁**  
**婦人社員に講話**

「大連通」松岡總裁廿一日午後一時から大連員員タラバ子婦人社員および社員夫人等女性ばかりの集りて多少趣向の講話をしたこと、非常な周到に滿誠に職を遂する

知事に依頼の  
**教員志望者**  
【大連通信】兼に滿鐵から内地各府知事に依頼した小學校教員五十名は、推選は甘日縣とて、今般、當日までに滿鐵に集つた府縣知事の推選による志望者および個人的志望者を合し、約八十名、内婦人十名、に過ぎなかつたが、經つた今般、週間位には指定の百五十名を遙かに超過するものとみられてゐる。

滿洲市場に宣傳  
【京城發局】滿洲國市場への鮮内水産物進出は、最著しき發展趨勢を見せ出てゐるが、未だ滿洲國内にて認識不足の體があるに鑑み、朝鮮水産會では明年の事業として、今秋秋盛期の十月、月例滿洲國內各縣水産團體業者を招待、朝鮮全沿岸地方に於ける實情を觀察せし、鮮内水産物の對滿輸出に資することに注意し、下賈々々進められてゐる。

雪白紋痕

銘酒

毎賣五 店総酒

(番三三二二話電)店本酒丸

に家々に珍貴に付する旨を説  
表し、國産を迫られ、皇室の身  
を同席されてゐたが、驚異の  
一日いよいよ目標の銀皿大

ス・マンカー氏はその故郷  
ス・マンカー地方に住むラッ  
ブ人種の研究家として知られ  
てゐるが、このほかその研究  
の結果の一部を發表した氏は  
現在のラップ人が如何にい  
て古来の遊牧生活をやめて村  
落生活に轉向したか即ち生活  
の生活から農耕や牧畜の生活  
に變つたかに非常に興味をも  
つてこの研究を絶えずが、ラ  
ップ人は他の種族と比べては  
るかに優秀な未進の家を建て  
るにも不拘「カヌス」といふ  
古々のラップメントを成

苦闘吹雪の中に十時間  
共匪を覆滅す

壯烈無比、滿洲國軍の威力

近く軍政部大臣表彰

が、このほど清、韓下、外務省等計八十八ヶ所にしたの  
で、等々陸路に於けるに於  
ては、愛努路に警備をを加  
へ、補正に於けるに八百戸數  
四石の貧困者に即ち暖い  
厚手を差伸はすことゝなつ  
た。なほ日本の國費より立  
つたのは白雲院入道僧侶の  
一行に一人幾らず寄附金品を  
出して、佛徒たちを感服せしめ  
て、

泰天國通へ東邊における  
滿洲軍各協隊は且日本軍の  
宛たる各協隊を休むことと  
宛たる各協隊を休むことと  
吹す。さむ原野に東西奔走、  
文の通り不眠不休の警備を續  
け、

つて數倍に餘る敵と交戦、吉  
賀十時間差に於けるに全滅の  
打撃を與へて潰走したものと  
いふ此判無比の戦況が廿

折れたため進軍意の乏しくな  
り、折れて降り出した猛吹雪に  
悩まされつて戦間隙に十時間  
の間の敵軍は満洲のこの決  
死の猛攻撃に抗、僅く多數の  
死者を遺棄し、山嶺は  
滿洲の手によつて覆蔽されて  
に至つたが、右覆蔽において  
滿洲兵二名は壯烈な戦死を遂  
げ、二名負傷した。

第二十六年午後一時、時京城驛發列車にて新西郷田へ觀察に赴き、二十八日新西郷田より二十九日平壤三十分、鎮南浦より三十一日海州を觀察の後三十一日午後九時五十分京成群馬列車にて歸任ある。皆である。

朝鮮貿易調査  
研究会

第三 移民團長京兆基三氏の講  
演並びに質疑應答、移民地實  
況並びに貿易等について同六時  
感懐裡に散會した。

〔京城支局〕水産部朝鮮の羅  
針鮫とも云ふ、今現在朝鮮  
内に於いて使用してゐる漁船  
菜園は明治四十年頃作製さ  
れたものであつて其後幾分

明洋魚産

直隸九良の服制一揃廿四枚が五百七兩餘で賤落されたが注目すべきは、かつては「黒人帝國皇帝」としての改正を行ふべく計畫された警備府水監課に於ける秋葉測量艦隊の盗艦匠技術者の入寮等諸準備を進められてゐたが漸く之の整な準備なつた

切つての名義家ロマン  
ランコソ佐は人知スモ  
革命軍の將帥ランシスコ  
將軍の將軍の將軍、革命  
發後は駐米大使府武官の職  
をアツサリ振つて故國へ歸  
るの陣營に空の得意の操縦  
機を掲げて投る第一の活躍  
してゐたが、最近北部ベ  
スキ  
ラン空軍に擢れて監禁者  
を導いたと言はれる。目撃者

[illegible]

二次委員會  
（京城支會）朝鮮貿易調査研  
究會では来る二月五日午後一  
時から京畿商議院第二會議室で  
二次委員會を開閉するが検討  
事項は、  
一、浦項市を閉する朝鮮水  
産物の輸出促進方法  
であるが當日は委員一同の外

朝魚漁業  
新し  
の改訂は加へられたとは言  
へ最近漁船の機構も全面的  
に増大され機軸の進歩は潮流  
の異なる一帯の漁事は漸次  
その他の關係で著しく變化した  
のであるが全面的漁業圖

圖  
 作、成し直す  
 て、解成期を待て、愈々測量並に調査に着手する豫定があるが全部完成する迄には三ヶ年位の日数を要するものと見られてゐる

# 東北國境地帶

# 旅行日誌

在新京峰下一郎

**密山**

書山驛の南部は悉く聯國境で封鎖せられた。此處にありける近頃の鐵道沿線より俄々五邦界に入り、有名人彼の方金庫裏事件のあつた

(金) 廠 將二千二百一十一號圖界なしと雖も、されど年頃獨り幾何でない、其れ民國十八年舊曆事件當時

**(午後)**

銀を敷設して銳意其野望を滿洲として居たと云ふもの初年以來之變遷と民衆の心は此方の交通不便するに乗じ總の取引は營務所の獨占であつたのが滿洲國鐵路通以來は頗る發達し物販賣及び農產物は莫くなく往來津貼方に輸出せらるゝに轉り王浦業士は鑛として輝いてゐる。

五鈴山土御帶直ちに警備旅館に

樹におる旅館の車馬の仕事が容易にも手を出して見ると勤動であるが奥地に足をつける難いのも實地なり。然るに日人の旅行客が堅固な皮貨を賣つて行くことは國家にとり喜ぶべきことである。我等は翌一日清江驛より三向きの舊書山(城內)迄乘合自動車にて行き歸來を濟したる後訪問大體の日程を済したのであることにした日國邊境林に向ふことにした

事に如何にストムを預けた  
 事に何の役にも立たない  
 是を「車」を運ぶこと  
 車山を設けて東へ」と進む  
 所一面の平野方面は  
 際限もなく大濕地、彼の大濕  
 地があるまゝ異國情調の大濕  
 地の有る如く杜絶に此の  
 大盆地を包む、杜絶に此の  
 方ない、此の密林の南部と  
 南興森林の約半は我軍の大  
 隊であるが事実に我軍の大

恐らく北滿金鑛、何百萬丁歩  
 の地塊が浮び上る事であらう  
 青山に東へ延びる二例外の  
 部等を過ぎ給ふと旅人の言に  
 ても過言ではな、所々驛の  
 附近に數戸の漢族が極く最近  
 に歸來せるを見え得る、外先  
 に無人の大平原を、此の大  
 民の大平原に於しての感想  
 は只々惜しいなるの一語に  
 盡さる。

民國十三年四月頃と

移民の必要を説き、朝鮮移民の  
民の反感を以て政府の廿々  
年五百万人移民計畫は我等に  
要はるゝものではないだゝ手堅い  
言はしむれば自覚によるものだ  
正午雲山、虎岩間  
(唯) 舊いた、戸數一  
戸町の格好で成ておる朝  
には新取居る田中秀次君が  
部長として頭つてゐる。町  
には牡丹江縣事務所分區の

非の關開、牡丹江、永興  
赤崙、滿洲里から北は黑河、  
或時錦州に鐵路支線に附々  
支線の女中と、總局女足給の  
至らぬ所にな、と言ふ間、  
一所に三ヶ月以上は居ない  
永く居るに使用人に飽れるか  
かゝるのであるが、事務所に次  
次と氣氣の良きところを撰  
んで飛び廻つてゐる。所  
は幾つとつて過ぎれば

に、此等虎の窟を所とせたり。百名の犠牲者を出してをる。彼等は虎視眈眈として虎林山より潮大東江の間に帯を中に入れ、全力で力をふる。彼の東洋の、大湖水興湖中の終極所は「ブッロ」である。そこ所は「ラス」に鐵道より幾々百の支

入る神道にて、四、五の大旅館で、遊んで遊ばす。客を數へながら本建築である宿の主人は、客が虎し云ひ新東三、旅道へ、田島嶺の野で、全く奇蹟であつた同氏は、甚當な時運と運とにて、從軍したから、虎林の諸の遺蹟、なかから、虎林の鐵道工作にて、相當功績を、

密山―黑咀  
―虎林間

密山、虎林間百六十里、漸く本年十一月十日、假乘を開始したばかりである。而して密山、黑咀間百六十里、名ばかり、汽車も動いては、なかり無阻、

行動を著しく阻害するたは北  
 西の諸所に在るは此の  
 此の濕地即ち滿洲の(甸地)  
 有る一度此の甸地に足  
 を踏み入れれば牛馬をを引  
 る術なく見す(遺棄する外  
 なり)相合ふなり。然れども道路  
 なきを以て聚落なく、甸地に木  
 の森の纏に密をておる俗稱

當時此地地方問題に著目し  
 兩滿各地及び遠は山東直隸  
 方面より二、三年間に亘り二  
 十萬人の移民、北滿各地に人  
 植し旅費を支給し且つ一月當  
 り二十兩の荒地を無償にて  
 配當し屯墾計畫を實施した  
 のであつたが、該等移民に之

外國販賣店を合せ、邦人六、七戸まで至り、その中、フニエ朝料理店、モデル旅館等一軒は、必ずあるものだが、等は軒の必要もあるもの、汽車を降り午後一、雙の鷹のトラフに乘換ふが、あるが悲しい、我其トラフが、説林で放し、並新聞に合は、是、爲め今日は運と眼をしばいた、て、運、く、眼、い、南、滿、洲、の、地、界、行、つ、た、と、彼、が、彼、女、は、之、で、も、國、家、の、爲、め、に、滿、洲、朝、と、韓、名、二、三、程、多、少、は、積、り、と、一、年、は、早、や、三、十二、三、で、あ、う、歸、に、は、珍、し、い、美、し、い、圖、を、選、と、ま、す、し、と、判、明、代、り、に、立、つ、のであつた。

輝く春

松平 晃

あなたは無情

音 九

百太郎

君は北満

音 九

実如デビュ  
するや、一  
第一、多  
する新人の  
周、

明 霧 島 昇



アビムロコ

会海部音書本日 社合式株 元資製通製

# 毒中七

## 最新治療劑

# 福モナール

冷汗・苦痛・苦惱・暗雲・鬱々・道德の破壊  
轉々・煩悶する恐るべきモヒ中毒症ノ

モヒ中毒の如き原因一定せざるものに單味藥物を用ふるも  
効なき場合の少なからざること又は其等治療に習慣とな  
る結果何れも効力充分ならざるに悩むことは日常経験せる  
所でありませう。

斯る場合福モナールの如き綜合的に奏効する藥劑をお選び  
下され。

速かに獨特の解毒作用を備へ頭へ睡き禁斷現象を長時間抑制せられ、生痰  
せられたる異常物質の排出を促し、常用斷癮の脱求量を減じ、心身爽快  
愈癒恢復、安靜安眠を與へ速かに中毒症狀或過じしむと共に、これ等中毒に  
依る間停症狀をも好轉せしめ以て其の中毒症狀を治療せしむるにあり。

適應症 モルヒネ並に同類似斷癮等慢性中毒症  
(未使用乞試用)

發賣元 大阪道修町 會社 田邊商店  
製造元 順天堂醫學研究所

親 切 嚙 叮

# 新 京 銀 行

電 話 三 三 三 番

專 不 對 絕 度 ○ 五 下 零



岡田式二億萬圓消火器



岡田式泡沫消火器

○ 絕對安心の出來る消火器  
○ 非硫酸・泡沫・不凍・強力

海軍艦船需用  
逕信省承認消火器

總發行所 東京・深川會社  
滿洲代理店 合資會社 陸田商會  
大連市通街榮町西番地 電話伏見二二六

醫理化學藥品、衛生材料

有名賣藥化粧品の御用命は老舗信用ある薬局が安全  
です

諸官廳並各會社御用達

轉處方調劑所

洪盛堂宮崎藥局

新嘉坡特別市光祿路二〇四  
電話 (〇三) 三四九七

和樂器專門 大丸樂器店

電話 (〇三) 二二〇〇

永

神志

(一)

錦

向者察警

番

資本金 一億圓全額拂込済

積立金 一億三千九百萬圓

新 京 支 店

支店及出張所

東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、  
 東京、巴里、漢口、柏林、里昂、香港、關丹、シヤ  
 タル、布達、リオデジャネーロ、シドニー、アレキ  
 サンドリア、孟買、カルカッタ、蘭芳、ベゴダ  
 香港、東京、神戶、馬尼拉、  
 大連、青島、小樽、哈爾濱

支店及出張所

東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、  
 東京、巴里、漢口、柏林、里昂、香港、關丹、シヤ  
 タル、布達、リオデジャネーロ、シドニー、アレキ  
 サンドリア、孟買、カルカッタ、蘭芳、ベゴダ  
 香港、東京、神戶、馬尼拉、  
 大連、青島、小樽、哈爾濱

ダイヤ  
ヒスイ  
眞珠  
諸寶石  
は  
豊富に取  
揃へて有  
ります

寶石と悲劇

石宝會商會  
部石宝會商會

店門專石宝  
部石宝會商會

番七四〇三(3)電 郵局便郵通央中京新

貸室  
温泉  
撞球  
電③

五〇七一  
五七四八  
六三八五

錦  
ルビ

第一二三四五

タイプライター印書  
迅速 低廉


新京視町  
吉野ビル三階

福  
丸福果園店

吉野町二丁目一四

電話③六三六番

クダモノは  
新鮮安價の  
丸福で.....



# 移轉通知

新鑛業法に依る製圖並に出願手續

鑛山調査  
金石鑑定  
其の他一切

現元  
新東京曙町四丁目六番地  
新大谷路建和街角二二五號

大谷鑛業製圖社  
電話(2)三三三五  
大谷長治

一月十五日より二月十日まで  
全商品犧牲の大授賞！  
本年最初の

特價大廉賣

一九三七年  
最流行服地  
觀到當地  
是非一度御來店下さい

印 度 商  
布 路 洋 行  
三六通橋本口  
番內四八五(3)路龍



社 二 六 八 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百



今年からは

(上) 今

筆隨春新

地獄へゆけとは謎みたい

がしかしとあつさり目くら  
りてゐた。ふんばらな思事  
地  
行きとにふんばらな思事  
いてきたやうにも思はれてさ  
つとと地獄へ、路を歩出した  
つとと地獄へ、路を歩出した  
路だらう。ゆけばゆけばとそ  
ろは、いふ路たつ。退屈の  
降り坂になつてゐる足指先  
をはんの少しばかり動かさ  
すればひりひりとするく  
とすべりていけるのである

や、僕は地獄へ来たんだす  
つは前地獄で悪事を働きた  
たんだ。地獄へお入りで  
たんだ。地獄へお入りで  
「別から判断」と悪い事  
が地獄へはいけと、先生  
自分には氣になくて、  
はたから見る眼には厭人だ  
たにせう。それに生前文  
を考へてゐたので、その  
もあし」「いゝ、その  
の文は未だく地獄へ來

**帽制と折中**  
 で店門轉るあ用信は用御の子帽  
**店子帽田岡**  
 番一二三三(三)話電リ通條二東

相國に於ては、其の爲めには、大同道院で之の講義を筆記したるもの、氏が唱へてゐる大陸政策新論の一つの基礎をなすものとして注目される。不協安文氏の「滬行事遊」は西安事件の前後に上海南京に旅行しての興味ある記録ほか河野達一「滿洲国に對するコミンテルンの活動と清蘇關係」等、「大連市誌」、「張東拓邦」、滿洲評論(紙、十五錢)

大衆國評論(一月號)  
陸軍省新聞班「陸軍軍師の先覺とその精神」小浪花氏「民衆と共に」西郷南州「天

の先生がけり立つてゐた。  
僕は地獄へ入るゐなかつた事  
情は地獄へ、「おやアアアアア  
たまり極へ来たあいつ」や  
にまさしく「言葉はあいつ」や  
言ふので煩悩もなく都合いい  
先生だと思ひながら、それ  
ではつとして極へ入るその路  
を歩いた。この道は地獄道と  
はまるで反対に歩きにくく、道

新校長新調が三万四万拜  
初禅や親統統の腹しき  
おこそくだ憚る大處を初詣  
村々  
盗

加示

書日

本欄初希望の部局  
本誌編輯局の一部部  
附相成度  
(係)

業  
來

香ひはむんと鼻を射下す水溜り  
 川の懸崖に變り、眼映る葦  
 泉は泥沼の洗滌にうごめく  
 カイマいのたぬきだつた。僕  
 はすつかり不愉快な氣持に囚  
 り置れた。それは地獄からの歸  
 り道にふさはしい氣持であら  
 ず。元の被れ路に來ると先刻  
 除夜の鐘木屐に聞きたる初詣  
 亦半  
 初風や出船もなしに日を薄  
 山彦  
 御代の春伸びる國威の時も差  
 なく  
 風の音の平和の村に響きを  
 一風

りよ帳句旅

新一年の一年をまた来る  
若水をみたせる甕を頭上か  
國境の春風あげのほじまれり  
マスタして繪佩あげの星船かな  
氷上の子は日本人風日和  
よく唄ふ九官鳥や羅漢草  
呼びに来て代つて羽子をつく子かな  
涙しさに双六たむ父娘かな  
巨海来て傾く空や多の星

だつた。むんむんと鼻息の甚だしい沈殿の上に一步一步足をのせるのに程よく煉瓦みたいなものが置いてあつて、それには（習俗の掟）と書いてある。僕はこの掟さへふんで、歩けば兩腕がゆけるのだと、一步一步正しく跳んでいつたつたかは覚えて不淨物があつて

揚載（東京市澁谷區幡ヶ谷本町二ノ七五〇）、大日本報國會本（三、三十錢）  
 ③理財週報（一月十三日號）  
 内外重要通譯、鹽賣下價格決定、刑法典公布、諸統計等を掲載（財政部理財司）  
 ④石油國策論集（長谷川尚一氏著）  
 二十年來一日の如く石油國

がも左右  
未だ一  
このない  
が！あら  
咲き、島  
衆を奏す  
代の銘酒  
いふ（響  
あつたら

見廻はしゝみる  
 だつて出逢つた  
 しい風景ではな  
 群れ遊び美しい  
 の美しい花は魔  
 ののである。支那  
 立の水で醸しかく  
 の匂はかく  
 思はれる妖し  
 迄には達してをりません  
 當世に名を成した大家でな  
 ては童貞文で來られませ  
 それにはたが地獄へゆくと  
 ふのはそれははたの人の偏  
 です。あなたのゆかれと  
 りはさつと、極楽に運びあ  
 ません」さういはれてみる  
 地獄へゆくといつたのは先

心しなければならなかつた。さうかと思ふと頓と峻険な山路になつてゐて、一寸でも心を緩めるとその隙に乘じて足が狂ひ壁立萬仞の谷底にすべり落ちてそこから這ひ上るために悪戦苦闘しなければならなかつた。時には天のためにうづなばつた。一落千丈の険路に

迎 飲 口 大  
**屋 洲 満**  
二 (三) 零  
二 町 祝

ひの漂つとも思はれ、水中を美しく隔りぬいだ。暖を眺め、美しき、自然も隔つて

ある中で、天女  
の半裸の二女ら  
その美しさを嗣  
は、喜びかけ  
うつとりとそれ  
地獄きとはか  
め始めて氣  
たてられてト  
たくなるのだつ  
勝る善い事を随分したやう  
も思はれてきて、來た道を  
戻り始めたのである。僕  
地獄へゆく時、阿蘇さん  
かり醒めてゐた。もうその  
きは天女かと思はれ、水中  
の乙女にも美しく、扇々々  
た乙女は急にガラガラガラ  
とひからびた嘲笑を僕の背

のやうにそればかりおぼしめし、  
やうとして遠擧ぎ、羽搏きし  
なければならぬのであつた

吉林初句會詠草

庭燎や大門松の鎖もれる

伯 五

凍て道に踏みはだかりて御調  
かな

**店賃**  
番のバ  
向スバ

熱河建築の  
學の解明

伊東博士による『

「極楽院」によつて熱河省  
承徳の律に於けるモニュメント  
が出来る。いま、哲明會議演  
集の一編によつて伊東忠太博士  
の「熱河建築の建築史的價値  
」が公開されたことは、活  
字によつて熱河建築の内容に  
立ち込んでの理解が行はれた  
ことと見做されたい。

佛土は結論として、佛宮と  
伽藍とにつき  
その由緒から、その歴史的  
の意味から、東の佛殿が  
ら見て、確かに東の佛殿が  
ある直垂なる體である  
(二頁)。

建築史的關係が勿論本書の  
重要な部分を占めてゐるであ  
るが、このに熱河伽藍と  
佛土の關係に注意してゐる  
が違つてゐる。

建築史的ならびに佛殿  
の價値にいて、佛土は  
熱河建築に八大寺の  
を数算したその様では  
ないが、その様では  
西八大寺、西兩二分  
西八大寺、西兩二分  
の中間に西八大寺  
の中間に西八大寺  
の中間に西八大寺

大體支那といふ種族の型が出来る處とところに、この海はじめて西歐の様式を持ち込めた。それは博士によれば、明・清などとは外国文化を輸入するのではなく外國文化になつて來た、外國文化を取つてそれを使いこなすに非常な慣れを來たといふ。

(續)

一啓明會館事務所内(圖六)  
京市町馬場內一丁目三番

詳しむる本報の「熱河通關」條存について説かれてゐる爲人等五十五頁餘の小冊子である。たゞかく「章臺外紀」内容を持つて木であると思へられる。敢て之で紹介する次第である。

一啓明會館事務所内(圖六)  
京市町馬場內一丁目三番

詳しむる本報の「熱河通關」條存について説かれてゐる爲人等五十五頁餘の小冊子である。たゞかく「章臺外紀」内容を持つて木であると思へられる。敢て之で紹介する次第である。

大門口歡迎  
**滿洲屋質店**  
電話二四八〇番  
祝町二銀バヌ向

產婆  
北澤菊枝  
往診宅診隨意  
新東京三軒町一丁目  
電話三三八八四番

代表電話  
二三三八

電報「ルゼンモ」アジ

ホテルには「ルゼンモ」アジカンパニ、種々設備整備  
カフニレストラン、あり

従業員は日本語が解ります



食事設備  
オートレストラン  
洋室

**モテルホテル**

保險は信用厚く  
 取最優切の  
 明治生命  
 御申込は  
 東京代理店  
 仁和洋行  
 番地三三三  
 客室百五十客 便所 風呂付 宿料料一圓以上  
 客費一人前  
 而五斗銀以上

●殺菌作用で  
皮膚病良薬

●消毒作用で  
膿瘍の膿面を殺し膿を去り  
膿の膿を分消滅せしめ

●収斂作用で  
飲物をとどくはさ  
くし傷入るを止る

●滑澤作用で  
皮膚を滑らかに  
する

# テーム水

●殺菌作用で  
皮膚病良薬

●消毒作用で  
膿瘍の膿面を殺し膿を去り  
膿の膿を分消滅せしめ

●収斂作用で  
飲物をとどくはさ  
くし傷入るを止る

●滑澤作用で  
皮膚を滑らかに  
する

●殺菌作用で  
皮膚病良薬

●消毒作用で  
膿瘍の膿面を殺し膿を去り  
膿の膿を分消滅せしめ

●収斂作用で  
飲物をとどくはさ  
くし傷入るを止る

●滑澤作用で  
皮膚を滑らかに  
する

# テーム水

●殺菌作用で  
皮膚病良薬

●消毒作用で  
膿瘍の膿面を殺し膿を去り  
膿の膿を分消滅せしめ

●収斂作用で  
飲物をとどくはさ  
くし傷入るを止る

●滑澤作用で  
皮膚を滑らかに  
する

廣告御用命は電話(三三〇〇番へ

祝勝子女子堂之前

毛糸

紅屋

電話三二八三番

上水道の故障は  
新井和泉町二丁目廿二  
千々岩工務所  
電話(五九)五九〇番  
三六九〇番  
三六九六番  
新井地方事務所清水橋保田三六九六

**水餃子**

一度召し上げ  
又食うタクナル  
永久ニ忘れテモ  
可シ

**水餃子の豚まん頭**

**喫茶**

と

街ヤイイ  
**な き**

番三〇七三(9)

お菓子  
お電話

スポーツの  
マーカー

An illustration featuring two flying saucers with a grid pattern on their undersides, positioned in the upper left. To their right are three birds in flight, depicted in a stylized, dark silhouette manner. The background is plain white.



眼鏡と双眼鏡は  
**専門店清眼堂**で

市立病院眼科  
 満鐵病院眼科  
 知識眼科醫院  
 羽生眼科醫院  
 中山眼科醫院

御指定



**清眼堂**

新嘉坡吉野町電話二九二三

常夏の國に生れ南國の香り  
 コーヒーに明ける朝は朗らかです  
 コーヒーに終る夜は和やかです

(西門半ボンド以上配達)

和洋樂器修理一式 大丸樂器店

電話 〇三二一〇四

本村コーヒ店  
 新京出張所  
 新京說明三丁目七番地  
 テキサス(3)四三七八番

電話 三六五八三番

節の天下

世帯道具の加藤鋳器店

東京三丁八番八号



わすれまじた  
か、こゝろま  
したぬ

おもしろい  
したぬ一筋  
かもの  
多いので  
かりおほ

明朗な味！  
青春の泉！

新東京錦町三丁目七  
(早川齒科医院隣)  
眼科  
中山醫院  
院長 中山斐  
電話 咄咄三三三九六


 国会図書館  
 三つむし  
 入館多門七第 通館三東  
 路三七五番 (S) 館蔵

良い品を  
高級家具既製  
和洋家具製作  
片岡洋行  
東二条通十九 電(3)476

益公堂前  
病室方愧室完備  
產科  
婦人科  
醫學士  
嵯本  
勇  
治療科  
院長 河野五百里  
善生堂醫院  
往診入院隨時 電話二七・六五〇番







[illegible]

ア 慢 自 リ 香  
い 良 の 味

山 粹  
三益町ナミナ  
烹割

東京 玉突台  
並附湯品酒樓入販賣  
中古古銅品物等  
◎條路は近郊廣い  
東京 新歌舞目通西七馬路五  
又 仲屋玉突台製作所  
電話(三三三)四番  
振替口座奉天 九五八番  
振替口陸軍 九五八番

おでんは  
ななりま  
新東京二條通  
電話(〇)四五五一番

# 新發賣

## 電氣時計

間の要らぬ



電氣時計

従来ノ形式ニ變テ  
新製品十種。各々  
最新之機構ニテ  
最モ優美にして、電  
氣時計ノ極也。

時秒店 満洲電業會社

興元 東京電氣株式會社